

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

新規開業のご挨拶

宇 田 創

(そうわ内科クリニック 院長)

お花見のニュースに心浮き立つ今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。2014年9月より浪速区今宮・芦原橋間に開業したそうわ内科の宇田といいます。今回はご挨拶と自己紹介を含め現在も週一回お手伝いをさせていただいている大阪警察病院での肝胆道系処置等についてご紹介します。

私は平成16年に兵庫医科大学を卒業後スパーローテートの第1期生として大阪大学医学部付属病院の旧第一内科の最後の入局者となりました。阪大病院にて2年・大阪警察病院で3年の研修後、大阪大学医学部付属病院に呼び戻されましたが、研究より臨床が性に合っていると考え、再度、外病院への赴任を希望し、大阪警察病院（胆膵領域）にてスタッフとして勤務する事となりました。

私が胆膵領域に興味を持ったのは、悪性疾患としては胆道癌・膵臓は非常に悪性度が高く、膵臓癌であれば全ステージを平均しても5年生存率は10%前後と非常に予後が悪い事、また自己免疫性膵炎やIPMN等の良性疾患もガイドラインが策定されたばかりであり、精査・加療に発展の余地があると考えたからです。また、阪大系列病院では、以前より肝臓

専門の先生が多く、胆膵の部門は理論や手技を教育できる先生が少なかったため、比較的自由に診療をさせていただく事ができたという点も大きかったです。その後警察病院では胆膵部門で働かせていただき、最終的に統括する立場となり退職しました。私が警察病院で研修した時はERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）でさえ100件/年ほどでしたが、その後徐々に件数を伸ばし、現在は400件/年を超し阪大系列病院でも有数の胆膵治療施設となっています。精査としてはEUS（超音波内視鏡）を使う精査を導入しました。なじみの無い先生もおられると思いますが、超音波内視鏡を使用し胃内部より膵臓・胆管を描出し病変を確認し診断する事と、更に穿刺針・穿刺チューブを用いて診断・加療をするという検査の方法です。早期の膵臓癌の描出に優れ、FNA（穿刺吸引細胞診）では良悪性診断率は80%以上と大きく診断に寄与し現在は胆膵領域にはかせない検査となっています。また胃術後R-Y再建・B-II再建の疾患に対する小腸内視鏡を用いたDB-ERCP・胆管内に直接挿入可能な胆道内視鏡の導入等、現在副院長の尾下部長のもと好きな事をさせてい



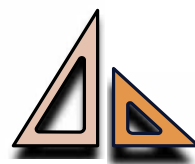
ただし、開業後は木曜日の午後のみ ERCP・EUS のお手伝いをさせていただいております。

胆道領域はまだまだ発展途上であり、治療面としては胆膵領域の抗がん剤は切除不能胆道癌を対象にゲムシタビン＋シスプラチン併用療法の有用性が報告され、膵臓癌に対しては 4 剤を併用療法の FOLFIRINOX が日本でも 2013 年 12 月に承認され使用可能になりました。nab- パクリタキセルであるアブラキサンのゲムシタビンとの有用性も示されています。また術後補助化学療法として 2013 年 1 月の ASCO-GI で TS-1 の有用性の中間発表がなされその有用性が示されだしてきており、今後更なる予後延長の可能性が高くなってきています。このような疾患でお困りの方は警察病院にご紹介を頂ければ対応可能かと思えます。またそのような末期患者様の在宅医療も今後当院で施行していければと思いますので、ご紹介等、何卒宜しくお願いいたします。

以上、今回は「区医だより」への執筆の機会を与えていただき、関係者皆様方本当にありがとうございました。



理事会報告



◎平成 27 年度 3 月定例理事会

日 時 平成 27 年 3 月 27 日〈金〉
午後 8 時～午後 10 時 25 分
場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. ハーバータウンクリニックの管理医師交代について <佐久間会長>
3 月 31 日付をもって管理医師が交代するとのことである。
退職 井上喬之先生
平成 26 年 3 月 12 日～平成 27 年 3 月 31 日
就任 塚本 仁先生
平成 27 年 4 月 1 日～

上記のとおり、了承。

2. 27 年度ブロック女性医師支援ワーキンググループ委員について <佐久間会長>
標記委員についての推薦依頼があった。
今年度の委員は、澤井副会長である。

協議の結果、引き続き澤井副会長を推薦することとなった。
任期は、就任日（日は未定）～平成 28 年 6 月（府医代議員総会まで）

3. 27 年度コホート検討会への出席者について <佐久間会長>
標記検討会への出席者の推薦依頼があった。
今年度の出席者は、工藤議長である。

協議の結果、引き続き工藤議長を推薦することとなった。

4. 27 年度予算について <木田理事>
資料に沿って検討。
検討の結果、一部修正することとなった。

5. 決算委員会の日程について <木田理事>
開催日程を決めたい。
協議の結果、次のとおりとなった。
日時 4 月 13 日<月> 午後 7 時 30 分
場所 本会

6. 職員の定期昇給について<木田理事>
職員は、例年とおりに決定。
パートについては、昇給することとなった。

7. 山崎産業(株)の産業医推薦依頼について
<岡藤理事>
標記事業所より、産業医の推薦依頼があった。
5 月 1 日より就任できる産業医をお願いしたいとのこと。
社名 山崎産業(株)
所在地 浪速区下寺 3-11- 2
職種 その他製造業
従業員 52 名

協議の結果、池田良彦先生を推薦することとなった。

8. 27 年度の理事会予定開催日程について
<中村理事>
資料に沿って、検討。

協議の結果、一部の日程を変更することとなった。

9. その他
(1) 定期総会の日程について <中村理事>
5 月 27 日<水> 午後 2 時～に決定。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について
(3 月 27 日<金>) <佐久間会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

- (1) 平成 27 年度大阪府在宅医療連携拠点支援事業募集の件
- (2) 介護保険法の地域支援事業にかかる市町村の状況の件
- (3) 大阪府医師会「生涯研修チケット」の件
- (4) 平成 27 年度社会保険指導講習会の開催依頼の件
- (5) 糖尿病医療連携に関するアンケート調査実施の件
- (6) 結核にかかる定期健康診断の実施及び報告書提出の件
- (7) 予防接種施行に関する件
- (8) 郡市区等医師会における産業保健活動に関する調査実施の件
- (9) 4 月度行事・会合日程および平成 27 年度主要行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

(詳細 略)

2. 大阪市医師会連合会について
(3 月 16 日<月>) <佐久間会長>

次第は次のとおり。

▷連絡事項

- (1) 大阪市骨粗しょう症検診精検受入協力医療機関登録の件
- (2) 平成 27 年度認知症高齢者支援の取り組みの件
- (3) 平成 27 年度大阪市妊婦健康診査公費負担額の件
- (4) 平成 27 年度大阪市予防接種委託料の件
- (5) 平成 27 年度大阪市結核対策事業の件
- (6) 平成 27 年度大阪市保健事業関係委託料の件
- (7) その他

▷報告事項

- (1) 大阪市社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会(3 月 12 日) 報告の件

▷協議事項

- (1) 平成 26 年度人権研修会開催の件
(2) 第 30 回評議員会（5 月 18 日）への提出議題の件

▷会議日程

（詳細 略）

3. 第 303 回大阪府医師会臨時代議員会について
（3 月 26 日〈木〉） <澤井副会長>
次第は次のとおり。

▷議事

第 1 号議案 平成 26 年度大阪府医師
会会費減免申請に関し承認を求める件

▷協議

- (1) 当面の医療問題について

（詳細 略）

4. 学術講演会について
（2 月 21 日〈土〉） <富永理事>
講演内容は次のとおり。

演題 プライマリケアにおける COPD の
診断と治療の実際

演者 北野病院 呼吸器センター

丸毛 聡 先生

出席者数 18 名

共催 ノバルティスファーマ株式会社

情報提供 DPP4 阻害薬エクア錠の最新
情報提供

（詳細 略）

5. 在宅連携ネットワークカンファレンスに
ついて

（3 月 5 日〈木〉） <久保田理事>

次第は次のとおり。

▷訪問診療についてのアンケート集計結
果について

▷訪問診療や在宅療養支援診療所（見取
りの実績がある）を地域で増やす取り
組みについて

▷その他

（詳細 略）

6. ブルーカードサーバー等端末操作講習会

について

（3 月 5 日〈木〉）

<久保田理事>

ブルーカードサーバー、プッシュオーバー、
iProject サーバーに関する端末操作の説明
会を行った。

（詳細 略）

7. 第 27 回医療情報に関する講演会について
（3 月 14 日〈土〉） <久保田理事>
次第は次のとおり。

▷開会

▷挨拶

▷講演

メインテーマ「IT 普及に伴う医療の
効率化の利点とその注意すべき点／IT
フェア」

座長 大阪府医師会医療情報委員会委員長
川西 克幸

- (1)「医療を取り巻く IT 化の情勢について」

大阪府医師会理事 武本優次

- (2) IT を活用した地域医療連携システム
について

浜松医科大学 医療情報部教授

木村 通男

- (3) ORCA（日医標準レセプトソフト）から
の報告

日本医師会総合政策研究機構（日医
総研）主席研究員 上野 智明

▷閉会

（詳細 略）

8. 医療連携プロジェクトチーム委員会につ
いて

（3 月 19 日〈木〉）

<久保田理事>

医療情報の予算と iProject について説明
を行った。

（詳細 略）

9. 在宅医療コーディネータ研修会について
（3 月 22 日〈日〉） <久保田理事>

次第は次のとおり。

▷開会挨拶

▷グループワークのための話題提供

- ▷事務連絡
- ▷グループワーク「在宅医療の地域職能連携
- ▷グループワークの発表と討論
- ▷グループワーク講評
- ▷報告「在宅医療コーディネータ業務を振り返って」
- ▷連絡「在宅医療コーディネータ研修の今後の予定」
- ▷閉会挨拶 (詳細 略)

10. 大阪府産業保健活動推進協議会合同会議について

(3月5日<木>) <岡藤理事>

次第は次のとおり。

- ▷開会挨拶
- ▷講演
 - 座長 大阪府医師会産業医部会副部長 益田 元子
 - 「労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について」
 - 講師 厚生労働省労働基準局安全衛生部 労働衛生課長 泉 陽子
- ▷シンポジウム「3事業一括運営化に伴う産業保健活動総合支援事業の現状と課題」
- ▷閉会

(詳細 略)

11. 病診連携委員会について

(2月23日<月>) <入野理事>

次第は次のとおり。

- ▷第60回病診連携委員会報告について
- ▷ブルーカード事例検討等報告について (内藤病院)
- ▷病診連携委員会のアンケート結果について
- ▷泉尾病院の地域連携の取り組みについて
- ▷ブルーカードに記入する疾患コード表の分類について
- ▷その他

(詳細 略)

12. 大阪警察病院地域医療支援病院運営委員会について

(3月26日<木>) <竹中監事>

次第は次のとおり。

- ▷地域医療支援病院紹介率・逆紹介率
- ▷地域医療連携センター利用状況
- ▷紹介元・逆紹介先医療機関リスト
- ▷その他

(詳細 略)

13. その他

なし。

次回理事会

平成27年4月24日<金> 午後8時～



弔 辞



木下爲弘先生。先生は3月9日、幽明境を異にされました。享年90。

かねてより、ご療養中でございましたので、いつかはこの日の来ることを覚悟してお

りましたが、この度の訃報に接し、大きな喪失感と寂しさを禁じ得ません。

先生は昭和26年、奈良県立医科大学を卒業された後、日生病院等において研鑽を積み、昭和31年には当浪速区医師会に入会されました。

昭和45年には浪速区医師会執行部に加わり、昭和61年より浪速区医師会長を4期8年の長きに亘り務められ、この間、地域医療に尽力されますとともに、なにわ保健センターの設立をはじめ、地域医療および区医師会の活動を常に牽引・指導してされました。

さらに、先生のご活躍は浪速区医師会のみならず、大阪府医師会関係など広範囲に及んでおります。

まず、大阪府医師会代議員・予備代議員を通算7期14年、さらに医療保険委員会、指導委員会、医療機関新增設に関する委員会、看護学校運営委員会など数々の委員会委員を歴任されてされました。

また、医師会外でも社会保険診療報酬審査委員会委員を14年間の長きに亘り務められ、社会保険診療の向上に尽くしてされました。

これらの医師会内外にわたるご活躍に対し、平成元年5月には大阪府知事表彰、同3年2月には大阪市長表彰、同4年11月には第27回市民表彰を受彰しておられます。

このように先生は、今日に至るまで実に人生の3分の2にあたる60年間を、浪速区医

師会とともに歩んでこられ、区医師会にとりましては欠くことのできない大きな存在でございました。

私事になりますが、私が開業いたしましたときは、丁度、先生が区医師会会長をされておられ、快く入会を認めていただきました。加えて胃の検査に多くの患者さんを紹介して頂くなど、当初より格別のご配慮を頂いてまいりました。

また、間もなく理事にご推薦いただき、それ以降、日常診療はもとより医師会活動、また、ゴルフにいたるまで公私にわたって数々のご指導を頂きました。

そして、私の父が亡くなりました時には、ご多忙の中、葬儀委員長までしていただき、ご懇篤なご弔辞までいただきました。

本日、私がこうして先生への弔辞を述べさせていただくのも、この場では相応しくないかもしれませんが、大きな御縁を感じております。

今後、先生が築かれました浪速区医師会伝統の「和」の精神を守りつつ、私どもは精進してまいりたいと存じます。どうぞ私どもを見守って下さるようお願い申し上げます。

先生のご功績は永遠に浪速区医師会の歴史に刻まれることでありましょう。

先生のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様方に衷心よりお悔み申し上げまして私の弔辞とさせていただきます。

平成27年3月12日

一般社団法人浪速区医師会

会長 佐久間 靖博

木下爲弘先生の思い出

竹中医院
院長 竹中 秀裕

先生と初めてお会いしたのは、喜多ビルの上2階で開催されていた浪速区医師会勉強会の場だったと思います。当時、川合弘一先生や落合政明先生がお元気で、木下先生は学術担当理事として奈良医大の石川兵衛先生、東京の和田敬先生、大阪市大の前田如矢先生といった多くの著名な先生方をお招きして、熱心に学術講演会を開催されていました。

初めてお会いした時から好意をもって接して頂き、昭和53年、私が初めて浪速区医師会理事に参加させてもらった時、先生は副会長として私を学術担当に推薦して下さいました。それから4年間、先生と共に学術活動に努め、色々な講演会を開催させて頂きました。その中でも、和田敬先生の「心電図のABC」をシリーズで開催し、大変好評を博したことを懐かしく思い出します。

昭和57年、川田義男会長（当時）から大阪府医師会理事に立候補するよう勧められた時にも先生には大変お世話をおかけしました。激しい選挙戦になり、反対陣営から立候補したにもかかわらず、川田先生や先生のお陰で当選いたしました。当選直後、大阪府のある先生から理事を辞退するよう要請され、1人でその先生と面会するため出かけましたが、その時も先生にだけ相談し、大変心配して頂きました。

大阪府医師会理事に就任後も困った事があれば先生に相談し、亡くなられた前田成納先生や井上薫先生とともによく飲みに来て行って頂きました。

昭和61年大阪府医師会理事を辞する時も、平成6年に再度府医理事に就任する時も、医師会活動の節目、節目で大きな助言を頂きました。お陰で14年間の府医理事の職務を大過無く全うすることが出来ました。

先生は昨年7月、病気で倒れられましたが、

お見舞いに何うと、言葉はしゃべられませんでしたが、いつも優しい笑顔で迎えて下さいました。再度お元気になられ、ご指導くださることを願っておりましたが、痛恨の念に堪えません。

先生は最後まで強い意志をもって診療を続けられ、病気にも立ち向ってこられました。先生らしい生き方に敬意を表し、先生の好んで記された漢詩を添えてお別れの言葉といたします。

爲弘先生、長い間ご苦労様でした。どうぞ安らかに眠りください。そして本当にありがとうございました。

君看双眼色、不語以無愁



2010年 新年互礼会にて

3月度 学術講演会報告

日 時 3月28日(土) 午後2時
演 題 日常診療で知っておきたい心電図
解釈の Tips (病歴と症状)
講 師 国立循環器病研究センター
循環動態制御部循環モデル解析研究部
室長 高木 洋 先生
出席者数 16名
共 催 中外製薬株式会社
情報提供 骨粗しょう症治療薬
担 当 富永良子

トレッドミル運動負荷心電図検査、心肺運動
負荷試験、心磁図により
日常臨床で役立つ心電図解釈のポイント、病
歴・症状からの診断のポイント

最近の心電図機器の自己診断装置は優れてい
るので信頼性は高い。

1、P波の異常、房室ブロック

洞不整脈 (若年者でも起こる)
右房負荷、左房負荷
異所性心房調律
心房性期外収縮 (どの年齢でもありうる)
房室ブロック (若年に多い)
I°房室ブロック、II° Wenckebach ブロック

ときどき動悸が随伴すれば、Paf の可能性
があるもの

左房負荷、異所性心房調律、心房性期外収縮

2、脚ブロック

完全右脚ブロック：ほかに異常がなければ、
精査不要。

Q波、QRS軸の異常、V5,6でのST異常
があれば要精査。

完全左脚ブロック：まれに冠動脈疾患や心筋
症などの心疾患の初期徴候として現れる。

新たな左脚ブロックは、急性期の死亡率増
加に寄与するが、長期的には寄与は小さい。

3、QRS波の異常

Poor R Progression: ほかに ST-T 異常など
を伴わなければ、ほぼ全例正常。

Small q in V1-V3 (高度に前下行枝狭窄を示唆
する所見)

調査サンプル数 48/12,139 (0.4%)

V1 11例 V2 32例 V3 41例

IHD: 89% (ほぼすべて LAD, Q-MI, nonQ-MI, AP)
正常 11%

Q. 小さい q 波と異常 Q 波の鑑別は？

A. V1 から V3 に small q が存在するとき、
前下行枝に狭窄がある確率は 90% !

4、ST-T波の異常

T波

脚・プルキンエ繊維は心内膜側 (内側) に
あり、脱分極は心外膜側 (外側) に向かう。
全体の興奮 (電流は流れない = ST 期は基線
上) の後、再分極 (興奮の冷め) は心外膜側か
ら内側に向かう。脱分極時には、上向きの
振れ (R 波と呼ぶ)、再分極時にはやはり上
向きの振れとなる。

(特殊伝導系を介した興奮伝播が生じた場合
は Narrow QRS)

発育に伴って V4V3V2V1 と順次陽性化する。
V4 は 4 ~ 5 歳までに、V3 は 10 ~ 11 歳ごろ
までに、V2 は 12 ~ 14 歳ごろまでに、V1 は
16 歳以上で陽性化する。

成人、V1-3 で T 波逆転：右室負荷、不整脈
源性右室心筋症 (ARVC)

Wellens Syndrome

V1 ~ V4 の T 波逆転：明らかな Troponin
などの心筋逸脱酵素の上昇や ST 上昇を認
めないこともある。

左前下行枝の高度病変による。急性心

筋虚血イベントの後に自然再灌流が得られた場合、胸部症状は消失していても、前胸部誘導（特に V2～V3 誘導）で陰性 T 波や二相性 T 波として筋虚血のサインが残存していることがあり、不安定狭心症の中でも Wellens 症候群といわれる。無治療で放置すると高率に心筋梗塞へ至る高リスク患者である。

非特異的 ST-T 異常

どこで判断するか？精査に迷う ECG 異常。

- 例) 1. 他に疾患の無い 30 歳女性：問題なし。1 年後の再検を勧める。
2. 高血圧を有する 45 歳男性：精査勧める。

非特異的 ST-T 異常例に全例運動負荷を施行、負荷試験陽性例に冠動脈造影を行った。

→全例、有意狭窄なし。

有病率、患者背景を考えて判断する。

Hyper acute T-wave

T 波の先鋭・増高 (hyper acute T)

hyper acute T が出現する時期には、明らかな R 波の増高、ST 上昇および異常 Q 波など典型的な STEMI の所見を認めないことも多いが、これは心筋傷害が可逆性である可能性を意味し、この時期の再灌流による心筋救済効果は大きい。

5、期外収縮

Lowen 分類

Grade0：心室性期外収縮なし

Grade1：散発性 (1 個 / 分または 30 個 / 時間以内)

Grade2：散発性 (1 個 / 分または 30 個 / 時間以上)

Grade3：多形性 (期外収縮波形の種類が複数あるもの)

Grade4a：2 連発

Grade4b：3 連発

Grade5：短い連結期 (R on T)

危険な心室性期外収縮 (PVC)

- ・ショートラン型 (3 個以上の連発)
- ・多源性 (多形性)
- ・R on T 型

PVC を見つけたら

- ・Intrinsic QRS が正常か否か check
- ・VT (3 連発以上)、突然の動悸、失神
- ・単発でも 1 日 3 万個以上、あるいは BNP 上昇があれば、治療の対象

6、問診上のポイント (重要)

虚血性心疾患を疑う場合→午前、食後、寒冷 / 冷汗

労作：安静時 or 運動時？

時間帯：朝、夕、午前中？

持続時間：10-15 分持続することが多い

部位：指し示すことができたり、移動する場合は狭心症ではないことが多い

状況：慌てる、急ぐ、荷物を持つ、上肢の運動、寒い

体位、圧痛、呼吸：深呼吸や体位で変化したり、圧痛がある場合は狭心症ではないことが多い

Walk through：運動の始めに胸部痛 (例：ゴルフで歩行開始時など)

除外できる症状

- ・5 秒の持続、丸 1 日の持続 (断続でない)
- ・酸素が足りない感じ
- ・乳房下部、心尖部
- ・食道スパズム：症状は冠攣縮狭心症とほぼ同じだが、症状発現時、飲水で治る。ニトロ舌下で効果なし。
- ・冠攣縮狭心症：深夜、早朝、午前中安静時、軽労作時、初回労作時痛みで覚醒することがあり、ニトロ舌下は有効

不整脈

誘因

脈をみる（検脈の練習）：日頃から示指、中指の指腹で脈をみるように指導する
症状は多彩

失神について

心原性か否か：心原性では頭部外傷を伴うことが多い(手をつくことができない)
生汗、あくび、吐き気：神経調節性が多い

5 月度学術講演会のお知らせ

5 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：平成 27 年 5 月 16 日〈土〉

午後 2 時～ 4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室

演題：「ストレス疾患と漢方」

講師：センプククリニック

院長 千福 貞博 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。



浪速区医師会 活動の伝言板

平成 27 年 5 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

急病診療所出務

- 中央急病診療所
5 月 19 日〈火〉 深夜 22:00 ～ 30:00
藤吉 理夫
- 今里休日急病診療所
5 月 17 日〈日〉 10:00 ～ 17:00
松崎 智彦・川田 信哉

三 歳 児 健 診

- 保健福祉センター
5 月 28 日〈木〉午後 1 時 40 分～ 3 時 30 分
小児科 宇田 創
眼 科 山尾 信吾
耳鼻科 中村 泰久

B C G 接 種

- 保健福祉センター
5 月 21 日〈木〉 午後 2 時～ 3 時 30 分
工藤俊次郎・北村 榮作



▶▶▶ 保証料不要でお得！！ご融資を通じて医師会員の先生方をサポートいたします。◀◀◀

有担保型事業性ローンはキャンペーン金利継続中です！

- ・診療所の継承資金に。 [限度額]
 - ・診療所の設備資金に。
 - ・診療所の開業資金に。
- 3 億円**
※開業資金のみ2億円
- [借入期間] 35年以内
金利、条件等は
お問い合わせください。
- 無担保型ローンのお取り扱いもございます。

自動車の購入資金に

オートローン

条件を見直し、ご利用いただきやすくなりました。

- 医院専従者・医療法人理事の方もご利用可能に！ [限度額]
 - 限度額の範囲内であれば、2台目以降もご利用可能に！
 - 500万円以下のお申込みは、保証人が原則不要に！
- 1,000 万円**
- [借入期間] 7年以内
固定金利
年 1.80 %

医療法人、医院専従者、医療法人理事でお申込みの場合、500万円以下のお申込みでも医師の方1名の連帯保証が必要となります。

表示金利は平成27年4月にお借入れいただく場合の適用金利であり、毎月金利の見直しを行ないます。また、お申込み時点ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。

ローンのご相談は、本店 融資課まで TEL 06-6762-7381 [大阪府医師信用組合](#)



あとがき

H.H.

巻頭言士は警察病院に勤務され、現在もパートで診療しておられるとのこと。私の診療所からも、警察病院には、しばしば患者を紹介、診察をしていただいています。また私自身も警察病院に2～3ヶ月に一度、心筋梗塞の治療で通院しており、現在身内の者も消化器疾患で入院しております。巻頭言士とあとがき子と言う「縁」で今後ともよろしくお願いいたします。FOLFIRINOXと言う療法は高齢の精神科医の私にとっては初めて聞く療法ですが、膵臓癌に対しては有用な療法なのですね。胆膵領域の末期患者の在宅医療、よろしくお願いいたします。

4月11日、妻と一緒に、桜が見事な造幣局の近所にある、会計事務所に行きました。

身内の者が、悪性腫瘍を罹患したのを機に、73才の予後数年か十年位しかない私の将来を見越してか、財産管理、相続について、会計士が個人面談と講演会に呼んでくれたのです。

僅かな預金と古びた木造の診療所と小さな自宅しかない財産なのに、妻はメモを取りながら真剣に聞いていましたが、私はすぐに興味がなくなり、居眠りをしていました。

子供達は医療に関係しない仕事に就いているので、医療の相続はあり得ない。

その為、私が突然倒れたら、48年間、頼ってくれた多くの患者さんはどうなるのかという問題は、心配です。残った従業員が地域の先生方に、適切な紹介状を書いてくれるか？私が書いた字を私でさえ読みにくいカルテを見て…。

話頭転じます。

最近、仕事に対する気力が低下しています。

元来、無頓着で我がままな性格ですが、朝、目覚めると、「九時から診療か」「ゆっくりし

たいな。布団から出たくないな」と思うことが多くなってきています。また、視力が低下し、メガネをかけねば汚いカルテの字が読めなくなっており、物忘れが激しくなっています。患者さんを診察する際、今まではその患者の病状や経過が、すぐに頭に浮かんでいましたが、最近はカルテを前の方から見直さなければならなくなっています。

こんな状態ですので「診療所を閉めたい」と思っていますが、その度に、妻や子供達が色々な理由をつけて反対します。実際、辞めたとしても、自動車免許をスピード違反で取り上げられた私は、ゴルフにも釣りにも行けない現状では、毎日が退屈で仕方ないだろうが。

とどのつまりは、今まで通り、ほそぼそと診療しなければならないのでしょう。

医師会の役務、全く協力しなくなり、長年になりますが、佐久間会長を先頭に雑多なお仕事ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。



目次	ページ
巻頭言	
新規開業のご挨拶 宇田 創	1
理事会報告（3月開催）	2
弔辞 佐久間靖博	6
木下爲弘先生の思い出 竹中 秀裕	7
3月度学術報告 富永 良子	8
5月度学術講演会のお知らせ	10
浪速区医師会活動の伝言板	11
あとがき	12

【区医だより】

発行者 佐久間靖博
編集者 山田郁子 中村泰久
印刷所 株式会社 サ ビ